

Network

Secondhand Hokkaido

セカンドハンド 北海道

昨年はコロナ禍で中止となった北海道国際協力フェスタでしたが、今年
 は 12 月 4 日、5 日とオンラインで開催されました。今年のテーマは「世界
 をあきらめない。～学ぶべ!しゃべるべ!つなげるべ!～」展示の代わりに
 ウェブサイトによる活動紹介、セミナーやワークショップのライブ配
 信、そして、オンラインストアなど、工夫を凝らしたフェスタとなりました。
 セカンドハンド北海道はウェブサイト上で動画と本部の HP 紹介を行
 いました。

写真は 2019 年の販売の様子です。
 今回は対面での開催ができるということです!

Announcement

お知らせ

日本チャリティショップ・ネットワーク主催の「チャリティショップ白書を読む会」にオンラインで出席しました。チャリティショップの運営者が抱える悩みや必要とされている支援について情報共有をし、様々な切り口から改善策を模索しました。経験豊富なチャリティショップの関係者や大学教授も出席しており、たくさんの知恵やアドバイスを頂きました。社会におけるチャリティショップの役割や必要性を再認識する貴重な機会となりました。

[日本チャリティショップ・ネットワーク:Japan Charity Shop Network 略称 JCSN]
 全国のチャリティーショップ運営団体が集まり、国内でのさらなる定着を目指したネット
 ワーク団体。

Special Thanks

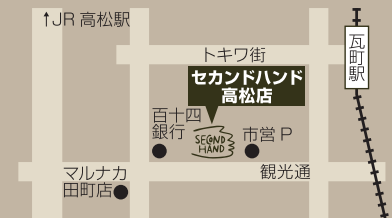
9月～11月までの3ヶ月間にご寄付をくださった方々です。

【順不同・敬称略】

青野千恵子、伊賀憲子、大廣智佳子、大山治彦、岡田正昭、岡本洋
 功、小川睦子、奥谷照榮、柏原裕美、片山績、加藤昭彦、亀山誠子、川
 崎多恵子、木村明仁子、久保歯科クリニック、呉妙専、塩田直子、清
 水博子、下地初子、白川ふみ、末澤一誠、住友林業株式会社四国支
 店、高島清磨、高橋利治、瀧澤 宏直、田中正利、田村美津子、依恵
 美、塚田泰代、徳芳郎、友近規、長尾美和子、沼田章、のぞみ総合法
 律事務所、野村妙、林陽一、林田物流株式会社、舟越一隆、堀口公
 明、真嶋佐栄子、升崎里美、松家春美、松尾加代子、松原志乃、松本
 崇臣、三木佳子、美濃吉広、宮本明宜、山内郁子、横川みどり、横田
 千春、吉本房子、若杉淳子

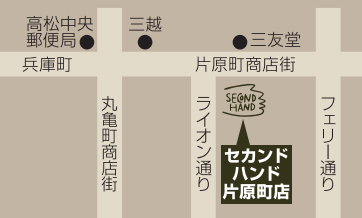
本部・高松店

〒760-0055 高松市観光通1-1-18
TEL: 087-861-9928
営業時間: 月～金 10時～16時
定休日: 土曜、日曜、祝日



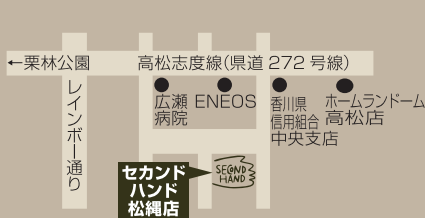
片原町店

〒760-0040 高松市片原町9-1
TEL: 087-822-3552
営業時間: 月～金 10時～18時
土・日・祝日 10時～17時



松縄店

〒760-0079 高松市松縄町37-5
TEL: 080-4999-0494
営業時間: 平日11時～19時 土日11時～18時
定休日: 木曜、金曜、祝日



セカンドハンドは「チャリティーショップ」と呼ばれるお店を運営し、その収益でカンボジアの支援をしています

〒760-0055 香川県高松市観光通 1-1-18 TEL&FAX 087-861-9928
 ✉ jimukyoku2hand@yahoo.co.jp http://2nd-hand.main.jp/sh/

Sambot

セカンドハンド通信

あなたの手を、世界の誰かに。

2022 January Vol. 107

これまでは、年に2回のカンボジア視察渡航で里親の方々からお預かりしたお手紙を持参し、支援先
 の子どもたちに手渡ししていました。しかし、コロナ禍で現地への渡航ができず、2020年2月以降は届
 けることができていませんでした。そこで、今回は里親の皆様からのお手紙をメールで現地連携団体へ
 送り、現地のスタッフから子どもたちに届けてもらいました。クリスマスカードやニューイヤーカードな
 ど、色とりどりのお手紙が集まりました。

Contents

- 女性の自立支援
- 新型コロナウイルス感染症緊急支援
- Network
- お知らせ
- Special Thanks

Women's
Independence
Support
女性の
自立支援



ラチャナ・ハンディクラフト バツタンバン州



コロナ前の工房の様子



セカンドハンドが支援を行うラチャナ・ハンディクラフト・バツタンバンでは、この 2 年間で注文が 8 割ほど減少し、働く女性たちの収入も激減しています。女性たちは、育てた野菜を販売したり、建設現場や飲食店等での仕事を掛け持ちしたりしながら、どうにか食いつないでいる状況です。セカンドハンドでは、さらに商品の発注数を増やし女性たちの生活支援を行っています。

私たちが暮らすバツタンバン州は、普段は観光客が多く訪れる街です。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、外国人だけでなくカンボジア人旅行者の姿も見かけなくなっていました。誰にとっても困難な状況とは思いますが、このような時にラチャナ製品を購入し、ご支援して下さりありがとうございます。皆様のご支援が工房で働く女性たちの生活環境の改善に繋がります。高品質な商品をお届けできるよう頑張ります。最後に皆様のコロナ禍での健康と安全をお祈り申し上げます。



ラチャナ・ハンディクラフト
代表シバナさん



フェアトレード商品のご購入や、委託販売を通して、工房で働く女性たちの生活を支援することができます。



委託販売先：和カフェぐう

<ご購入方法>



ショップで

セカンドハンドの全店舗や各委託販売先で商品をご購入いただくことができます。

委託販売先：オリブ(三豊市)
和カフェぐう(直島町)



インターネットで

BASE でネットショップを開設しています。下記の URL もしくは QR コードからご検索ください♪

<https://2ndhand.theshop.jp/>



<委託販売先&受注契約先募集>

委託契約を通じて商品を販売して頂ける場合は、セカンドハンド事務局までお問い合わせ下さい。高松保育園では、制服をラチャナ・ハンディクラフトへ発注して下さっています。例えば、社内でお使いの布製品をラチャナ製品に代えて頂くことでご支援頂くこともできます。まずはお気軽にご相談ください。

Emergency
Support
緊急支援

新型コロナウイルス感染症 緊急支援

新型コロナウイルス緊急支援にご協力いただける方は、払込取扱票のメッセージ欄に「緊急支援」とお書きください。皆様からのご寄付をお待ちしています。

KKEV プノンペン市 センソック地域

セカンドハンドの現地連携団体である KKEV では、10 月から現在までの間に、施設内のスタッフや子どもたち 20 人のコロナ感染が確認されました。現在は全員が快復し、新たな感染者は出ていないようですが、日々感染対策を続けています。この感染対策にかかる、マスク、石鹸、アルコール消毒液などを購入するための費用として、セカンドハンドでは 3 月末までに約 20 万円の支援を行います。皆様のご協力よろしくお願いいたします。



隔離施設へ移動



施設消毒の様子

カンボジア国内の新型コロナウイルス感染者数が落ち着きを見せた昨年 9 月以降、教育青年スポーツ省は、中学 3 年生と高校 3 年生の登校再開を公式発表し、他の学年もオンラインと並行しながら週 2 日の登校を再開していました。この 1 月からは、全学年の全日登校が再開。ようやく新学期がスタートしました。

香川県子どもの未来応援ネットワーク(県社会福祉協議会)



写真提供 すまいる●はうす

新型コロナウイルス緊急支援としていただいた寄付金のうち 20 万円を、香川県社会福祉協議会を通じて申込みのあった子ども食堂等、8 団体に 2 万 5 千円ずつ寄付しました。それぞれの団体で食材の購入に充てられました。

【子ども食堂運営者の声】

子ども達は「おいしい!おかわり!」と喜んでいました。新型コロナウイルスの影響で楽しく食事がなかなかできていない中、楽しそうな子ども達の笑顔にうれしかったです。

支援先(順不同)
すまいる●はうす、みんなの料理教室
木蓮、どきどき食堂☆な☆ご、えび
すハッピー子ども食堂応援団、一般社
団法人もも、小豆島子ども・若者支援
機構、アール・ツウふれあい食堂、認
定 NPO 法人さぬきっずコムシアター